



軽減割合の拡大はいつから行われるのか

山田町長／年金は10月から納付書は9月から

畑中 大子 議員

畑中 福島県後期高齢者医療広域連合は、低所得者を対象とした保険料（均等割）の削減割合を、7割から8.5割に拡大しましたが、これ以外に決められた削減割合はありますか。

また、町の軽減対象者は何人いて、いつから軽減割合が拡大されるのですか。

保険料の納付方法を年金天引きから口座振替に変更した方はありますか。

町長 所得の低い方に対して所得割額を50%軽減する措置がとられています。

今年度は、8.5割軽減対象者を294人、所得割軽減対象者も含めた軽減者数を344人と見込んでいます。

軽減割合の拡大は、保険料が年金から差し引かれている方が、10月から今年度末まで保険料を納付する必要がなくなったほか、納付書等で納付されている方については、9月納付分から保険料が変更されています。

なお、年金天引きから口座振替に変更された方は、1人です。



老人クラブゲートボール大会（総合グラウンド）

「新盆参り」を見直せないか

山田町長／今後の動向を見て協議したい

畑中 「新盆参り」を縮小させる方向で、「新生活運動」のようなものを復活させることはできないでしょうか。

町長 今後の動向を見ながら各種団体等と協議して行きます。

防災無線と連動した地震警報を

山田町長

「全国瞬時通報システム」を含めて検討したい

畑中 現在、NHKのテレビ・ラジオ放送で、地震予知放送が行なわれています。しかし、この地震予知放送については、お勤めの方や戸外にいる

方は、ほとんど情報を得ることができません。せっかく防災無線があるのですから、地震予知放送と連動させるべきではないでしょうか。

町長 総務省が取り組んでいる「全国瞬時通報システム」を含めた整備を検討しているところです。

ふるさと納税制度を活用せよ

山田町長／福島県人会などに働きかけたい

塩 「ふるさと納税制度」が動き出しました。

受け入れにあたっての指針や態勢、その周知方法はどのようなものなのでしょうか。

町長 「広野町ふるさと応援寄附金要綱」を制定し、8月1

日から寄附金の受入態勢を整えたところです。寄附金は、寄附者の意思が反映できるよう

に「文化およびスポーツに関する事業」など、6つの事業から使い道を選択して当該年度の事業に役立てることにしています。

周知方法については、町のホームページに掲載するほか、「広報ひろの」への掲載、福島県東京事務所などとおしての福島県人会への働きかけなど、広く募集活動をしていきます。



釣つかみ大会（築地ヶ丘公園）

病院統合問題への対処法は

山田町長／地域医療体制の充実を優先する

塩 双葉地区の中心的公立病院である県立大野病院と双葉厚生病院の統合について、町はどのような立場で、どのように対処しているのでしょうか。

救急医療体制や小児科・産科の充実に向けて、どのような働きかけをして行くのでしょうか。

町長 双葉地方町村会をとおして県立大野病院の医療体制の充実および双葉地方の救急医療体制の充実について、県当局ならびに県議会に強く要望しているところです。

また、救急医療・小児科・産科の充実に向けた町の動きについても、同様に双葉地方町村会をとおして、心臓・脳血管外科専門医師の確保、小児科常勤医師の増員・産婦人科常勤医師の確保などについて、機会あるごとに要望しているところです。



塩 史子 議員